

報道関係者各位  
プレスリリース

2010年12月  
特定非営利活動法人ワップフィルム  
(内閣府NPO認証待ち)

**羽田空港ハブ化にともなう国際シティ大田区を舞台にした映画「商店街な人」**  
**神奈川県藤沢市在住の監督、10月29日無事クランクアップ**  
**制作段階から新しい形の地域活性映画として注目 マスコミ掲載多数**



監督 高橋 和勸

特定非営利活動法人ワップフィルム(内閣府NPO申請中、所在地：東京都大田区 代表 高橋和勸、神奈川県藤沢市在住)は全ロケ地無償提供など大田区の全面協力を得て、映画「商店街な人」を10月29日無事クランクアップしました。制作段階よりメディアより注目され、2011年春、大田区を皮切りに全国順次公開予定。

「商店街な人」舞台となる、国際シティ大田区地域活性化を目指して制作されました。主演のミスターワールド日本代表・今野晴也の他、特別出演として大田区を代表する企業、株式会社クマクラの熊倉賢一夫妻、ものづくり若手社長、京急電鉄現役職員など、その他オーディションで選ばれた大田区民が多数参加。プロアマ、職業年齢を問わない多数の参加キャスト参加は前代未聞です。「新しい地域活性」映画として多くの注目が集まり、来春の上映に期待が高まっています。

**主な掲載先**

新聞：日本経済新聞 朝日新聞 産経新聞 日刊工業新聞 北國新聞 城南タイムス  
TV：大田ケーブルTV JCNチャンネル ラジオ：TBSラジオ FM東京

**リージョンフィルムとは**

定着しつつあるフィルムコミッションから更に進んで市民一体参加型により、地域の長所短所を知り、問題解決につなげ、グローバルに地域をアピールする一翼を担います。今後はリージョンフィルム基金を設立し地域活性、教育、環境、まちづくりに寄与していく予定。

**NPO(申請中)ワップフィルムについて**

映像作品の作成過程から生み出される協同作業を通じて地域の活性化・地域ブランドの確立をさせることにより、地域活動の推進(観光立国等)をアピールし、その作品を世界に発信させ、まちづくりの推進に寄与することを目的とし活動しています。

**監督：高橋和勸(タカハシカズユキ)**

現役俳優であり、企画、監督、プロデュース、脚本、出演と5役をこなす。前作「隠し通す愛のBIGAKU」では企画、監督、脚本、主演。時宗総本山遊行寺本堂の中にて、日本古武道の演武組手・阿弥陀如来像の撮影シーンを残せたことは、本邦映画史上初の貴重映像。愛媛県松山市出身、神奈川県藤沢市在住

【お問い合わせ】 <http://wupfilm.jimdo.com/> 撮影風景がご覧いただけます

事務所：〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢 656-9 ライオンズマンション 404号

広報担当：菊地真紀子 携帯 090-1509-4112

FAX：050-3466-3151 メール：[wup.film@gmail.com](mailto:wup.film@gmail.com)